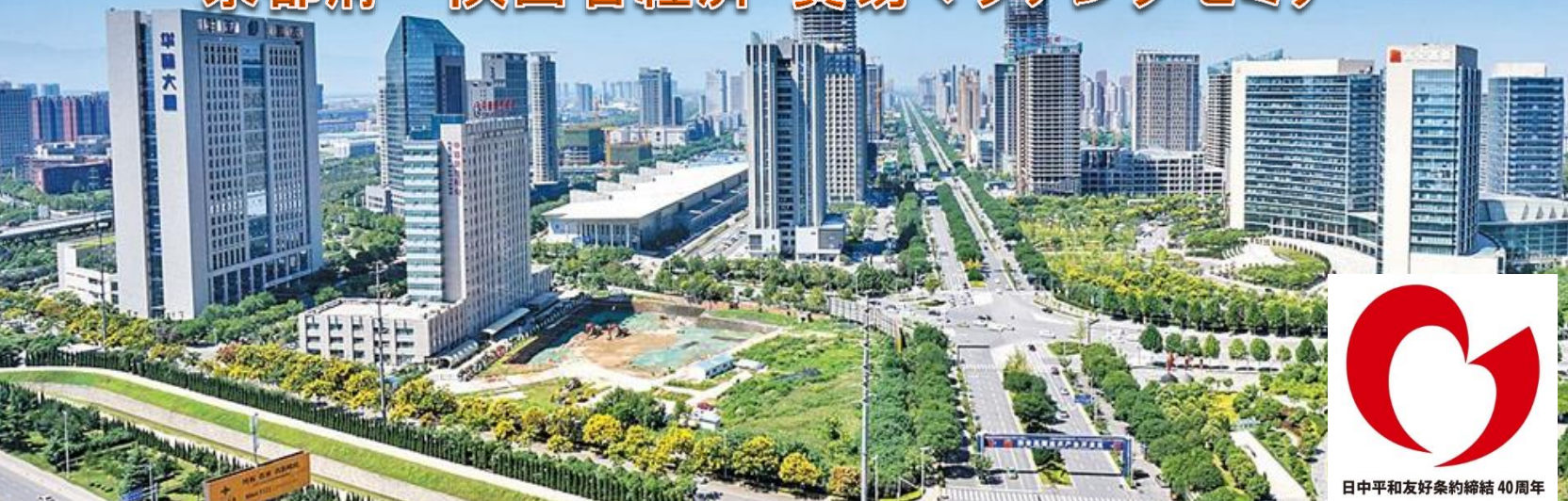


京都府・陝西省友好提携締結35周年／日中平和友好条約締結40周年記念行事

2018日中経済貿易セミナー

～京都府－陝西省経済・貿易マッチングセミナー～



巨大市場を背景に、「一带一路」構想などを通じ国際社会における影響力を拡大している中国。その中国の内陸部に位置する陝西省は、欧州との大陸間物流の玄関口であるだけでなく、昨年4月に「自由貿易試験区」が開設され、内陸部における製造、サービス、物流などの拠点になっています。最新の中国事情を入手する絶好の機会ですので、是非御参加ください。

日時

平成30年9月6日(木) 13:30～18:00

会場

ウェスティン都ホテル2階 山城の間

〒605-0052 京都市東山区粟田口華頂町1(三条けあげ)

内容

- ①「2035年に向けて中国経済の方向と日本企業の中国戦略」
株式会社マイツ 代表取締役(マイツグループCEO) 池田 博義 氏
- ②「陝西省と一带一路戦略・自由貿易試験区」
陝西省政府 商務庁

定員

先着 150名

※満員が予想されますので、早めにお申し込みください。
※参加申込み方法については、裏面をご覧ください。

参加費

無料

- 主催 京都府・陝西省人民政府・日本国際貿易促進協会京都総局
京都商工会議所・日本貿易振興機構(JETRO)京都貿易情報センター
- 後援 京都貿易協会

問い合わせ先: 京都府国際課 TEL:075-414-4313

講演者・講演内容

①株式会社マイツ 代表取締役 池田 博義 氏

現在中国国内10か所の事業所を含め中国・アジアに16カ国34拠点を有し、中国の会計・税務、人事・労務、経営、法務をワンストップで提供。2017年7月1日現在、グループ全体でクライアント件数5,200社、従業員数520名



(講演内容)

購買力平価のGDPで米国を超え、今もなお高成長を続ける中国経済。一方、中国内資企業の台頭、人件費の高騰など、中国に進出している日系企業の周辺環境は近年大きく変容し、スマホ決済、シェア自転車が代表するように、中国人自身も驚くほど中国社会は激変を続けています。米中貿易摩擦が激しさを増すなか、中国の今年4月から6月のGDPも6.7%と発表されました。21世紀は中国の世紀と言われる今、中国を深く知り、変わり続ける中国に如何に対応するかが、日系企業がこの先10年、20年を勝ち抜くカギではないかと思えます。その理解を進めて頂く内容として、1. 中国の夢とは 2. 中国強国の意味 3. 中国製造2025とは 4. 中国のプレゼンス 5. 今こそ中国に進出すべき業種は何か？についてお話を伺います。

②陝西省の紹介

中国政府が進める「一帯一路」構想は今、各国の注目を集めています。その一帯一路の拠点となる陝西省において、同年4月に「自由貿易試験区」が設置されました。既に設置されている上海市、天津市、福建省、広東省に続き、7地方政府に「自由貿易試験区」が発足し、各地区の基本計画案には、戦略的位置づけや市場改革方針等が盛り込まれています。

自由貿易試験区とは、規制緩和、市場開放、貿易振興、産業誘致の基本方針となり、区域内における金融規制緩和、サービス業の外資への開放拡大、通関業務の簡素化等を実施する区域です。



会場アクセス

ウェスティン都ホテル京都 TEL: 075-771-7111

- ・京都駅から地下鉄(烏丸線・東西線)で約15分、地下鉄東西線「蹴上駅」下車 徒歩約2分
 - ・山科駅から地下鉄(東西線)で約6分、地下鉄東西線「蹴上駅」下車 徒歩約2分
- ※京都駅から無料の送迎バスあり



参加申込

定員 先着150名

- ※参加を希望される方は事前に申込みください。
 - ※お申し込み受付は8月31日(金)まで(定員に達し次第、締め切ります)
 - ※セミナー参加のご希望の方は、電話、FAX、メールにてお申し込み下さい。
- FAXの場合は、お名前、お電話番号をご記入の上、この用紙を送信してください。

●申込み先 京都府府民総合案内・相談センター

電話：075-411-5000 FAX:075-411-5001

Email 411-5000@pref.kyoto.lg.jp

会社・団体名			
氏名		部署・役職	
氏名		部署・役職	
TEL		E-mail	

- ①参加票等は発行しません。
 - ②定員超過等により、御参加いただけない方にのみ御連絡をしますので、お電話番号の記載をお願いします。
 - ③特に連絡がなければ、当日会場へお越しください。
 - ④記載いただいた個人情報、本セミナーの運営に関わる範囲内で使用させていただきます。
- ※諸般の事情により、講師、講演内容が変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。